

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 東濃実業高等学校 学校運営協議会（第1回）
- 2 開催日時 令和5年5月24日（水）
- 3 開催場所 東濃実業高等学校
- 4 委員
岡田 泰子 中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
奥村 悟 御嵩町議会議員
山本 正憲 洞興寺住職
細野 裕子 願興寺修復保存会会員
渡邊加奈子 東濃実業高等学校PTA役員（欠席）
堀部 佳彦 東濃実業高等学校同窓会長
堀田 照子 みたけ華ずしの会
吉田 哲也 JAめぐみの伏見支店長（欠席）
村田 直城 パティスリーランド代表（欠席）

(学校側)
宮田 慶美 校長
井戸 英紀 教頭
長屋 幸二 教頭
有田 美穂 事務長
飯田 裕仁 教務主任
森 俊樹 生徒指導主事
鍵谷ひとみ 進路指導主事
高田 昌史 商業科主任
山田三栄子 生活産業科主任

5 会議の概要（協議事項）

(1) 委員長及び副委員長選出について

委員長：岡田泰子 委員

副委員長：細野裕子 委員

(2) 令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画等について

今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。

(3) 意見・感想

意見 1：生徒の活動の見える化が必要である。

意見 2：空き店舗を活用し、地域へ東濃実業の情報発信をしてはどうか。

意見 3：以前行っていた「あずさカフェ」を実施してほしい。

意見 4：ヘルメットを着用する生徒がいない。

意見 5：自転車シミュレーターによる体験的な交通安全指導を実施して欲しい。

意見 6：社会に出る準備として、アルバイトを推奨してはどうか。

意見 7：危険予知することができる生徒の育成が必要である。

意見 8：先生方の時間外労働についてどういう状況であるか。

⇒4月の時間外労働時間45時間を超えた職員は14名であった。その理由の多くは、年度始まりの準備と休日の部活動指導であった。

意見 9：個々の生徒に寄り添った対応のためには、教員数の手当てが必要である。

意見 10：学力や技術力の格差は、早い段階から家庭での対応が必要である。

意見 11：生徒の通学の足として大切な名鉄広見線活性化のために、地域と連携し存続できるように協力してほしい。

意見 12：生徒自身が問題意識を持ち、自分たちの学校をどうするかを考えられると良い。

意見 13：多様性の中で、共生していくためには心のケアが必要である。

6 会議のまとめ

- ・令和5年度の学校の運営基本方針について承認が得られた。
- ・令和5年度の各分掌の方針と重点について、各分掌に対して得た意見を参考に事業や行事等を進めていきたい。
- ・生徒の活動の様子や魅力が見える化する方法を検討し、地域の方々や中学生、中学生の保護者に伝えられるようにしていきたい。
- ・自転車のヘルメット着用や体験的な交通安全指導の実施について、意見を参考に検討していきたい。